

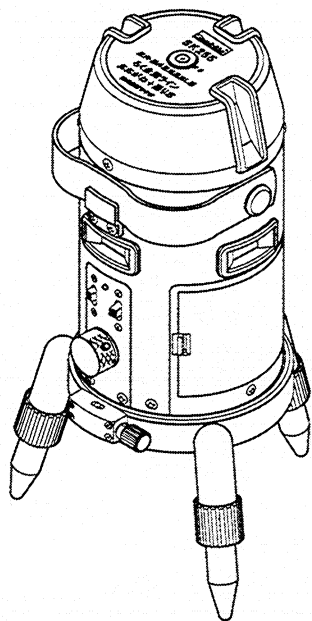
Makita®

ヒューマンハードウェアのマキタ
ひとの暮らしとすまいのために……

屋内・屋外兼用 墨出し器

モデル **SK255**

取扱説明書



このたびはマキタ屋内・屋外兼用墨出し器をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



●安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書では注意事項を次のように用いています。ご使用になる前によくお読みの上必ずお守りください。

⚠ 注意 : 取り扱いを誤ると使用者が傷害を負う可能性のある内容、または物損事故が発生する可能性のある内容を示します。

注 : 製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

●目次

■ 安全上のご注意	-----	2
■ 特長	-----	3
■ お手入れと保管	-----	3
■ 主要機能	-----	4
■ 各部の名称	-----	5
■ 別販売品のご紹介	-----	6
■ 使用上のご注意	-----	7
■ 精度の点検		
1. 鉛直点精度の点検	-----	8
2. 垂直ライン精度の点検	-----	8
3. 水平ライン精度の点検	-----	8
■ 使用方法		
1. 大矩+通り芯モード	-----	9
2. 水平360度モード	-----	9
■ 電池交換のご注意	-----	10
■ 電池の交換	-----	10
■ 保証書	-----	11
■ 保証規定	-----	11

●特長

- 大矩・通り芯ライン光同時投射、水平360度ライン光投射の2モードをワンタッチで切り換えることができます。
- 大矩、通り芯、たち墨、ろく墨、鉛直墨のすべての墨出し作業に対応します。
- 水平360度ライン光により本体を回転させずに全周のろく墨指示が可能。
- 精密なたちライン合わせが簡単にできる回転微調整装置付きです。
- 業界初全回路にカスタムICを搭載。安定したライン光を投射します。
- 受光器(別売)の使用により屋内と屋外で高精度の墨出し作業ができます。
- 本体の単独使用と受光器使用が選べる切換スイッチ付きです。
- 専用エレベーター三脚(別売)により、水平ライン光の高さが調整できます。
- レーザー光射出口は防塵ガラスで密閉。ゴミや塵が入りません。
- 高精度ジンバル機構による自動鉛直水平指示装置を内蔵。温度変化や振動・衝撃に強い。
- 本体はオール金属製。堅牢で信頼度が高い。
- 鉛直水平センサーにより指示範囲外ではライン光が消灯して警告します。
- 電池交換時期を知らせる電池交換表示ランプ付き。
- 単3アルカリ乾電池を電源に使用した省エネ設計です。

●お手入れと保管

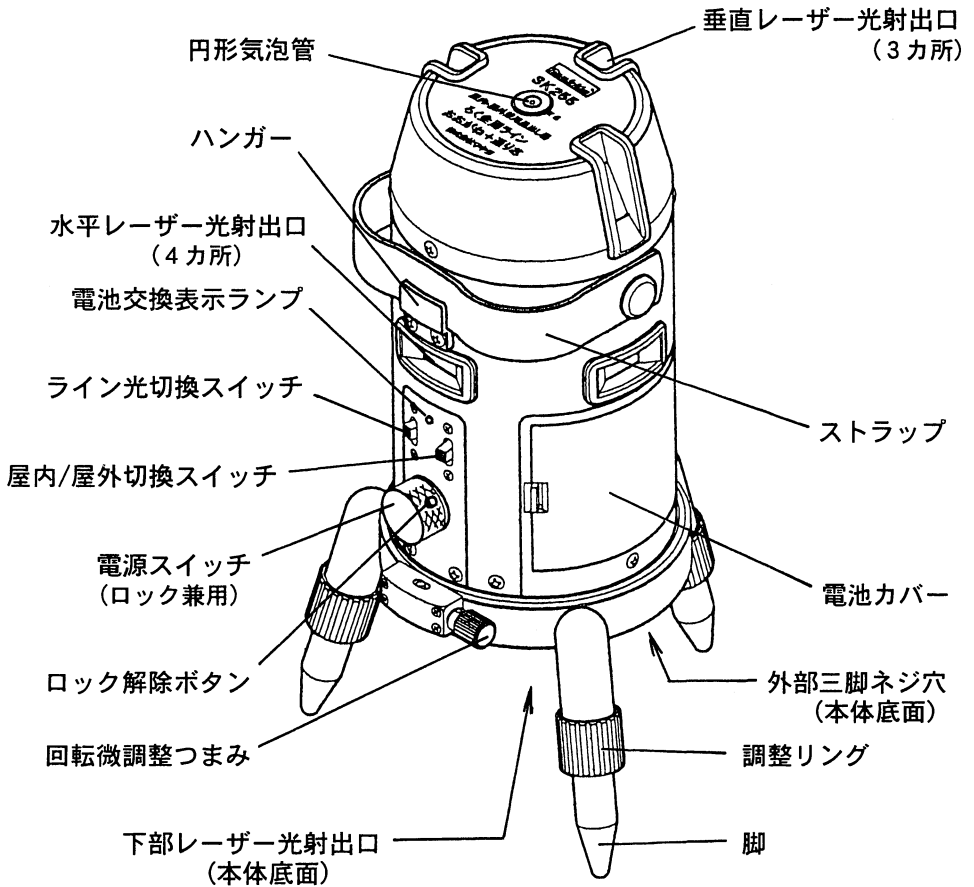
- レーザー光射出口のガラス窓が汚れると、投射光が暗くなったり形状が変わることがあります。そのときは、柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- 本体他の汚れは、柔らかい布に水または水で薄めた中性洗剤を含ませて軽く拭き取ってください。
- 高温や多湿になる場所では保管しないでください。
- 長期間使用しない場合は、電源スイッチを切ってから電池を抜き取り、収納ケースに入れて保管してください。

●主要機能

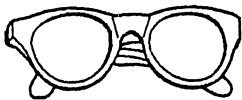
レーザー投射光	光源：赤色半導体レーザー 波長：635nm、下部光 650nm 光出力：各1mW以下(クラス2) ライン幅：2.5mm/10m ライン投射角：垂直135度±5%、水平360度、通り芯240度±5% 下部スポット径：φ1.5mm
ライン光切換モード	2モード（1:大矩+通り芯+下部光、2:水平360度）
ライン光点灯モード	2モード（屋内:連続点灯、屋外:受光器用パルス点灯）
指示方式	ジンバル機構による自動鉛直水平指示
指示精度	±1mm/10m
鉛直指示範囲	±2.5度 (鉛直水平センサーにより範囲外はライン光の消灯で警告)
制動方式	マグネットダンパー方式
電池交換表示ランプ	3.6V以下でLED点灯
電 源	単3アルカリ乾電池(LR6/1.5V) 4本
使用時間	モード1:約10時間、モード2:約10時間（アルカリ乾電池使用）
寸 法	径φ95mm×高さ252mm
質 量	2.2kg（乾電池含む）
外部三脚ネジ	W 5/8
付 属 品	単3アルカリ乾電池 4本 レーザー透視メガネ 収納ケース

・主要機能および形状などは改良のため変更する場合があります。

●各部の名称



レーザー透視メガネ

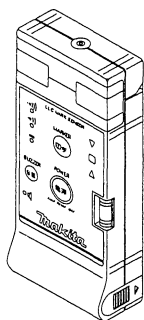


●別販売品のご紹介

- 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の直営事業所へお問い合わせください。

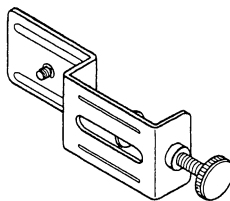
・受光器

部品番号 TK00002501



・バイス

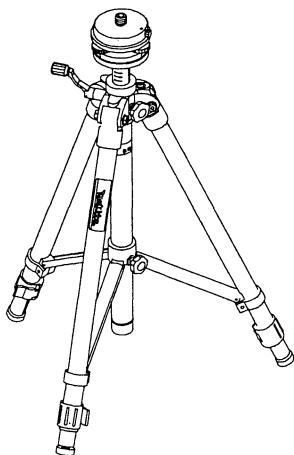
部品番号 TK00002510



・微調整付エレベーター三脚

部品番号 TK00001990

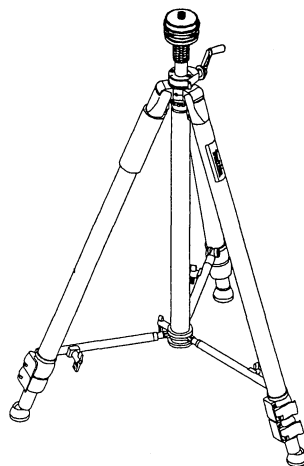
(最大高さ1345mm)



・微調整付エレベーター三脚

部品番号TK00LM5000

(3m仕様)



●使用上のご注意

⚠ 注意

レーザー光を直接のぞきこんだり、目に当てないでください。
レーザー光が連続して目に当たると目を傷める恐れがあります。

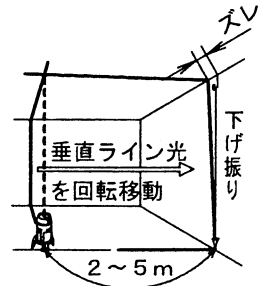
- 雨水などを受けない場所で使用してください。
- 直射日光の強い所や車内などの高温になる所に放置しないでください。性能が劣化したり故障の原因になります。
- 落下させたり、強い振動や衝撃を与えないでください。
- 使用するときは、ロック解除ボタンを押しながら、電源スイッチを右いっぱいに回し [ON] に合わせてください。ロックが解除されて電源が入ります。
- 本体の単独使用は屋内/屋外切換スイッチを [屋内] に合わせてください。
- 作業前には精度の点検を行ってください。
- 明るい場所などでライン光がはっきり見えないときは、付属のレーザー透視メガネを使用してください。
- ろく墨出し作業中ストラップでライン光を遮光するようでしたらストラップをハンガーに掛けてください。
- 電池交換表示ランプが点灯したときは電池の寿命です。電池を交換してください。
- 電池交換表示ランプを点灯したまま使用しないでください。安定したライン光がでなくなったり、精度が低下する原因になります。
- 回転微調整つまみは左右両方向の回転調整を併用してください。
- 作業終了後は電源スイッチを左いっぱい回し [LOCK・OFF] に合わせて電源を切りロックします。レーザー光の消灯を確認してください。
- 本体を移動させるときは電源を切り、ストラップをお持ちください。
- 運搬する場合は収納ケースに入れて運んでください。

●精度の点検

- 作業前には精度の点検を行ってください。点検内容が許容範囲を超えていたら、お買い上げ店または最寄りの弊社営業所にお申しつけください。

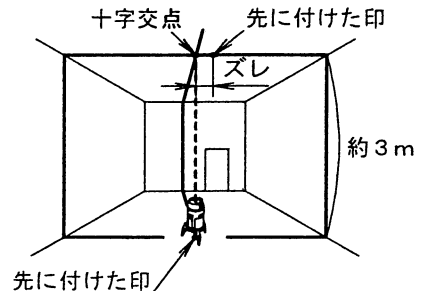
1. 鉛直点精度の点検

- ①天井の高さが約3mで振動のない床に、本体を置きます。
- ②円形気泡管の気泡が円印のほぼ中央にくるように、脚の調整リングを回して調整、水平出しをします。
- ③屋内/屋外切換スイッチを[屋内]、ライン光切換スイッチを[1]に合わせ、電源スイッチを[ON]にします。
- ④天井に投射された大矩・通り芯ライン光の十字交点と、床に投射された下部スポット光にそれぞれ印を付けます。
- ⑤ライン光十字交点と天井の印とのズレの半値が指示精度範囲内ならO.Kです。



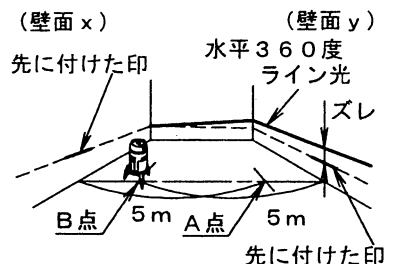
2. 垂直ライン精度の点検

- ①天井の高さが約3mの壁面に「下げ振り」を下ろし、本体を2~5m離して振動のない床に置き、円形気泡管で水平出しをします。
- ②屋内/屋外切換スイッチを[屋内]、ライン光切換スイッチを[1]に合わせ、電源スイッチを[ON]にします。
- ③「下げ振り」の糸にそれぞれの垂直ライン光を投射し糸下部に合わせたとき、糸上部とのズレが指示精度範囲内ならO.Kです。



3. 水平ライン精度の点検

- ①約6m離れ平行に向かい合う壁面(x, y)で、本体を一方の壁面(x)から5m離して床(A点)に置き、円形気泡管で水平出しをします。
- ②屋内/屋外切換スイッチを[屋内]、ライン光切換スイッチを[2]に合わせ、電源スイッチを[ON]にします。
- ③両壁面(x, y)に投射した水平ライン光の指示にそれぞれ印を付けます。
- ④他方の壁面(y)から5m離れた床(B点)に本体を移動させて高さを調整し、水平ライン光の指示を近い壁面(x)に付けた印に合わせます。
- ⑤遠い壁面(y)に投射された水平ライン光の指示と先に付けた印とのズレを確認します。ズレの半値が指示精度範囲内ならO.Kです。

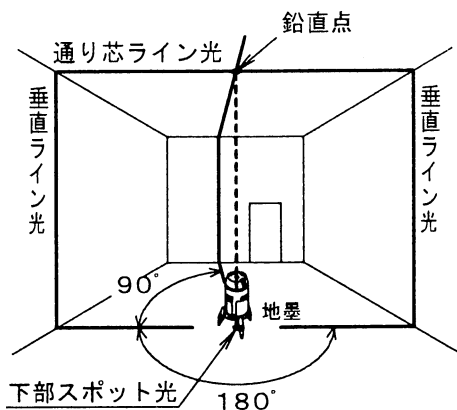


※床の狂いが大き過ぎて本機の調整リングを回しても高さの調整ができない場合は、エレベーター三脚(別売)をご使用下さい。

●使用方法

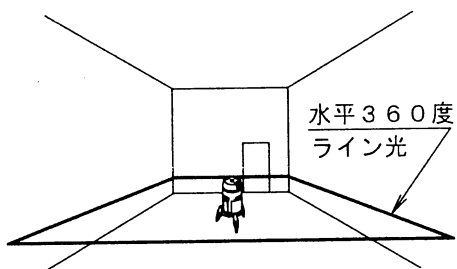
1. 大矩+通り芯モード (大矩・通り芯・たち墨・鉛直墨)

- ①ライン光切換スイッチを[1]に合わせます。
- ②ロック解除ボタンを押しながら、電源スイッチを右いっぱい回し[ON]に合わせて電源を入れると、大矩・通り芯ライン光を投射します。床には下部スポット光を投射します。
- ③ライン光が消えているときは鉛直が出ていません。この場合、円形気泡管の気泡が円印のほぼ中央にくるように、脚の調整リングを回して調整します。
- ④大矩・通り芯ライン光により、大矩(90度)出しと通り芯(180度)出しができます。また一つの垂直ライン光を使用してたち墨(垂直墨)を出すことができます。
- ⑤地墨合わせは下部スポット光を地墨に乗せ、本体を水平回転させて垂直ライン光を合わせます。この場合、回転微調整つまみを併用すると精密な地墨合わせができます。
- ⑥鉛直墨出しの場合は、下部スポット光を地墨に合わせるだけで大矩・通り芯ライン光の十字交差部が天井に鉛直点を示します。
- ⑦作業終了後は電源スイッチを左いっぱい回して[LOCK・OFF]に合わせます。電源が切れて本体がロックされます。



2. 水平360度モード (全周ろく墨)

- ①ライン光切換スイッチを[2]に合わせます。
- ②ロック解除ボタンを押しながら、電源スイッチを右いっぱい回し[ON]に合わせて電源を入れると、水平360度ライン光を投射します。
- ③ライン光が消えているときは鉛直が出ていません。円形気泡管の気泡が円印のほぼ中央にくるように、脚の調整リングを回して調整します。
- ④水平360度ライン光で全周ろく墨(水平墨)出しができます。
- ⑤外部三脚ネジ穴に専用エレベーター三脚(別売)を取り付けると、水平ライン光の高さを調整することができます。
- ⑥作業終了後は電源スイッチを左いっぱい回して[LOCK・OFF]に合わせます。

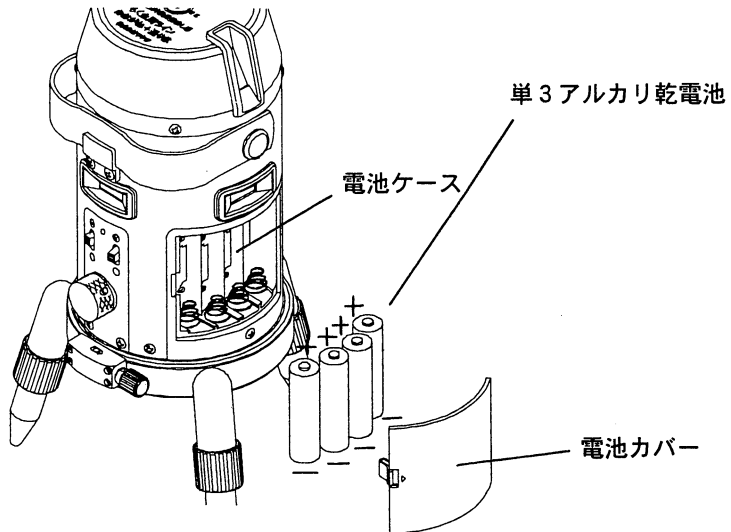


●電池交換のご注意

- 電池のプラス電極(+)、マイナス電極(-)を正しく入れてください。逆に入れると液漏れ、発熱、故障の原因になることがあります。
- 単3アルカリ乾電池を4本ご使用ください。
- 同じ形状のものでも充電式電池は使用しないでください。電気回路故障の原因になることがあります。
- 新しい電池と使用済みの電池は混ぜないで、同時にお求めになった同じ種類の電池を必要な本数分いっしょに交換してください。

●電池の交換

- ①電源スイッチを左いっぱい回して[LOCK・OFF]に合わせると、電源が切れて本体がロックされます。
- ②電池カバーを外します。
- ③電池を4本いっしょに交換します。電池は4本ともプラス電極(+)を上側にして入れます。
- ④電池カバーを取り付けます。



●故障・修理はお買上げ店または最寄りの弊社営業所にお申しつけください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(0792) (81) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (841) 2201
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (841) 2201
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	多治見営業所	(0572) (22) 4921	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	松本営業所	(0263) (25) 4696	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	高知営業所	(088) (884) 7811
関東物流センター	(048) (771) 3451	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (771) 3462	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(0593) (51) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0478) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		
東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)